

2025 年度ジョイア千葉園自己評価

	自己評価の観点	評価と課題 改善策等
I 保育理念	子どもの最善の利益の考慮 ① 子どもの人権の尊重 ② 保育方針・保育目標	子ども一人ひとりの思いを受け止め、人権に配慮した保育を行っている 保育方針に基づき、全体的な計画、年齢ごとの年間保育計画、月案、週案を作成している
II 子どもの発達援助	1 子どもの福祉を推進することに最もふさわしい生活の場 ① 健康・安全で心地よい生活 ② 子どもの主体的な生活 ③ 人との関わりを育む環境 2 生活と発達の連続性 ① 子ども観・発達観の理解と共有 ② 発達過程に応じた保育 ③ 個人差への配慮 ④ 生活の連続性 3 養護と教育の一体的展開 ① 主に乳児保育における養護と教育の一体的展開	子どもの生活リズムを大切にし、安全で情緒の安定した生活ができる環境を整えている 子どもの主体的な遊びが展開できるような環境設定を職員で話し合い改善していくよう心掛ける 一人ひとりを尊重し、寄り添いながら応答的な保育を実践している 家庭環境や個人差などを配慮しながら、丁寧な保育を心掛ける 情緒の安定を図りつつ乳幼児期にふさわしい経験が積み重ねられていくように個々の発達状況を理解し援助を行うようにする 3つの視点をもとに養護・教育の一体性を意識して保育計画を作成し、実践する

Ⅱ 子どもの発達援助	② 主に 1, 2 歳児の保育における養護と教育の一体的展開 ③ 主に 3、4、5 歳児の保育における養護と教育の一体的展開 ④ 保育の実施に関して留意すべき事項 4 環境を通して行う保育 ① 保育の環境 ・ 人的環境 ・ 物的環境 ・ 空間 ・ 自然や社会事象等 ② 環境の構成・再構成	探索活動が十分できるように、事故防止に努めながら活動しやすい環境を整え、全身を使う遊びなど様々な遊びをとり入れる 設備や環境を整え、保健的環境や安全の確保に努める 子どもたちが安心、安全に遊べるよう、室内外の安全点検を毎月実施している 命、自然及び社会の事象についての興味や関心が育つよう、外遊びを中心とした様々な経験ができるようにする
Ⅲ 子育て支援	1 家庭との緊密な連携 ① 子どもの成長の喜びを共有 ② 保育内容の説明・応答責任 ③ 子育てに関する相談援助 ④ 保護者への個別支援	一人一人の保護者と日常的な情報交換に加え、希望者には個人面談を実施している 保護者の考えや提案を積極的に聞き、適切と思われるものについては、保育に取り込むように努める 保護者と子どもの状況(障害、発達上の課題、外国籍等を含む)を踏まえ、援助する体制づくりを行っている

III 子育て支援	2 地域における子育て支援 ① 保育所機能の開放 ② 関係機関との連携 ③ 情報提供	卒園後も地域の子育て支援として育児相談等の交流を図っている 地域清掃等の行事に参加し、保育園としての周知に努める
IV 保育を支える組織的基盤	1 健康及び安全の実施体制 ① 健康の保持及び増進 ② 安全・衛生管理	保健計画を作成し、全職員がそのねらいや内容を明確にしながら一人一人の健康保持及び増進に努めている 子ども一人一人の健康状態並びに発育、発達状態を把握し、健康管理を実施している 感染症の予防に努め、必要に応じてその情報を保護者に知らせている アレルギー疾患を持つ子どもの状況に応じて適切な対応を行っている 施設の温度、湿度、換気、採光、音などの環境を常に適切な状態に保持するとともに、施設内外の設備及び用具などの衛生管理に努めている 事故発生に備え、施設内外の危険個所の点検や訓練を実施している

IV 保育を支える組織的基盤	3 運営・管理・社会的責任 ① 法令等の遵守 ② 個人情報の取り扱いと苦情解決の責任 ③ 施設長の責務	保育所運営管理に必要な法令を理解し、遵守している 個人情報について、適切な取り扱いをしている 利用者からの苦情・要望があった場合は迅速に対応する 保育理念や基本方針は自園ホームページを通して職員、保護者、関係者に周知している 園内研修を充実させると共に外部研修への参加の機会を確保し、組織として保育の質の向上を図っている 職務内容や経験に合わせた人材育成をしていく 職員同士が相談しやすく、誰もが働きやすいと感じられる組織づくりを目指す
-----------------------	---	---